

2011 年度日本気象学会関西支部年会プログラム

日時:2011 年 6 月 25 日(土)14:00~16:30

場所:エル・おおさか(5階 研修室2)

<前半> 14:00~15:00(発表時間 15分)

座長:岩山 隆寛(神戸大学)

1. LES を用いた層積雲崩壊過程の研究
三浦 知博(新日鐵ソリューションズ)、* 石川 裕彦(京都大学防災研究所)
2. 中部山岳域における夏季静穏日の対流性降水の発生環境場に関する研究
* 草川 敬之(京都大学防災研究所)、川村 隆一(富山大学大学院理工学研究部)、
竹見 哲也(京都大学防災研究所)
3. 富士山頂および東京神楽坂における大気電気伝導率の測定
* 梶川 藍(京都大学防災研究所)、三浦 和彦(東京理科大学理学部)、
飯沼 和久(ウェザーニューズ)、武田 真憲(筑波大学生命環境科学研究科)、
永野 勝裕(東京理科大学理工学部)
4. Ka 帯 FMCW 気象レーダーとマイクロレインレーダーの比較観測
* 山本 真之・池野 伸幸・妻鹿 友昭・橋口 浩之・山本 衛(京都大学生存圏研究所)、
下舞 豊志(島根大総合理工)、中里 真久・田尻 拓也(気象研究所)、
大東 雄二(三菱電機特機システム株式会社)

<休憩> 15:00~15:15

<後半> 15:15~16:30(発表時間 15分)

座長:竹川 元章(大阪管区気象台)

5. JRA-25 長期再解析データと 3 次元変分法(JNoVA0)を用いた 1988 年浜田豪雨の再現実験
* 足立 誠・依岡 幸広・金森 恒雄(松江地方気象台)、瀬古 弘(気象研究所)
6. 気象庁メソ客観解析値を利用した局地豪雨の環境場の解析
* 竹見 哲也・野村 昇平(京都大学防災研究所)
7. 発達低気圧中心上空の気温変化
* 坂田 俊夫(日本気象協会関西支社)
8. 北大西洋熱帯域の海面水温と日本の天候
* 家藤 敦章、奥村 喜美雄・中江 祥浩・足立 謙一・和田 正太郎(大阪管区気象台)
9. 夏季日本上空に見られる高気圧とその日本の気温への影響
* 宮地 哲朗(京都大学理学部)、西 憲敬(京都大学大学院理学研究科)、

(* は発表者)

交通： 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m
京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ 500m
地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ 1,200m
JR 東西線「大阪天満宮駅」より南へ 850m

